



落ち葉が風に舞う季節となりました。澄み切った青空に通学路の木々が美しく映えています。今年は例年と異なり、行事の少ない秋となりました。寂しさを感じますが、早いもので今年も残りあと1か月あまりとなりました。通級では引き続き子供たちを励ましなが、一緒に活動していきたいと思ひます。

耳の仕組みと難聴について

いつも使っている左右の耳を指で塞ぐと音が小さく聞こえます。指で塞いだだけで、40～50dB程度の「伝音難聴」の状態になるそうです。音は外耳道から入って鼓膜を振動させて耳小骨に伝わります。それから内耳、聴神経へと伝わっていきます。

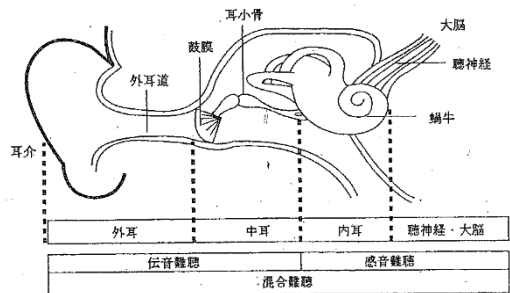
外耳から中耳までの難聴を「伝音難聴」、内耳から先の難聴を「感音難聴」、両者が合併したものを「混合難聴」といひます。

「伝音難聴」は音を十分に大きくして聞かせてあげれば聞き分けも可能です。スピーカーの音をしばったような感じといわれています。補聴器の効果が出やすい難聴です。病院で治療するとよくなる場合があります。

一方、「感音難聴」は話し声が音として聞こえていても歪みが多く、雑音や騒音のあるところでは話の内容が分かりにくくなり、意味を取り違えてしまう場合があります。補聴器の有効性が出にくい点がある難聴といえます。原因がはっきりとしたことも多く、治療が難しいとされています。

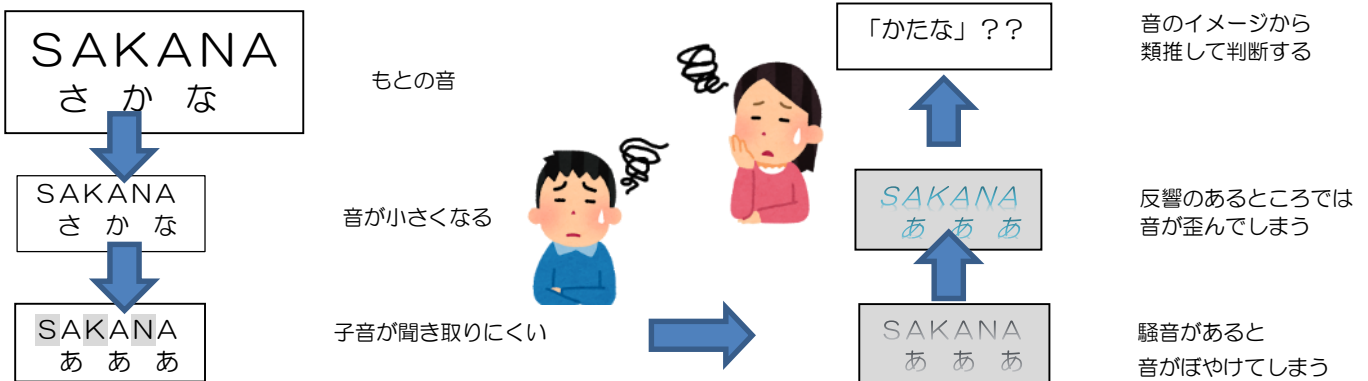
歳を取ると聴力は高い音から聞こえにくくなり、徐々に感音難聴（老人性難聴）になっていきます。

耳の聞こえにくい人には、静かな環境で、はっきりとした口形で話すことが大切です。



耳の部位と難聴の種類

参考：大沼直紀 著 『補聴器活用ガイド』



テニスボールで防音



子供たちが椅子を引く度にギーギーという音が教室に響きます。補聴器を付けている子にとって、この音はかなりの雑音として耳に入ってきます。補聴器は雑音もそのまま大きくしてしまいます。

古いテニスボールをリサイクルして机や椅子の脚に付けると音が軽減され、静かになります。富士見丘小では約20年前から、昭和の森テニススクールからいただいた古いテニスボールに十字の切り込みを入れて、子供たちの机や椅子の脚に取り付けています。騒音の少ない静かな教室環境づくりに取り組んでいます。椅子の出し入れをする音、机を移動するの音がとても静かです。

グループ指導が始まりました

富士見丘小では、きこえ（難聴）グループとことば（吃音）グループの2つのグループ活動をしています。仲間と活動したり疑問や悩みを話し合ったりする経験を重ねています。今年はコロナウイルスウィルス感染症対策のため2学期からのスタートとなりました。初めはドキドキ緊張する様子も見られましたが、活動をしていくうちにみんなで仲良く楽しく過ごすことができました。

きこえグループ

- ・名刺交換ゲーム
- ・どうしよう！こんな時
- ・難聴かるた
- ・秋の言葉ビンゴ
- ・春夏秋冬ゲーム

ことばグループ

- ・自己紹介ゲーム
- ・吃音クイズ
- ・すごく！すごろく
- ・風船バレー
- ・ボールはさみとびりレー



保護者用スリッパについて

来校されましたら、安全のために昇降口のきこえとことばの教室の下駄箱にある紺色のスリッパ（廊下用）をご利用ください。きこえとことばの教室に着きましたら、入り口にある緑色のスリッパ（カーペット用）に履き替えてお上がりください。ご協力よろしくお願いたします。

マチコミ 登録のお願い

保護者の皆様いきこえとことばの教室のマチコミの登録をお願いしております。マチコミを通して休校の連絡や急な指導の変更の連絡をすることがあります。全ての保護者の方にお願しておりますので、まだ登録されていない方は、お手数ですがご登録よろしくお願いたします。やむを得ずご登録できない方は担当者までお知らせください。お子さんの欠席連絡もマチコミを通してできますので、どうぞご利用ください。

昭島市立富士見丘小学校
きこえとことばの教室

今年度の交流行事について

今年度はコロナウイルス感染症予防のため、交流会は中止になりました。楽しみにしていたみなさん申し訳ありません。いつものようにできる日が早く来ることを願っています。

<12月～1月の主な予定> 今後の予定について

- 12月**
- 1日（火） 午後指導なし
 - 16日（水） ことばグループ③
 - 23日（水） 2学期通級最終日
- 1月**
- 9日（火） 3学期通級開始日
午後指導なし
 - 13日（水） きこえグループ③
 - 20日（水） 入級判定委員会のため
午前指導なし
 - 27日（水） ことばグループ④

在籍学級が学級閉鎖になった場合、
通級もお休みとなります。

